

研究課題 てんかん専門外来におけるてんかん診療の実態調査とてんかん地域連携の構築

研究期間 データ収集期間 2018年12月1日～2025年3月31日

データ分析期間 2022年2月1日～2027年3月31日

研究機関 地方独立行政法人 市立吹田市民病院 脳神経内科

1, 研究の対象

2018年12月から2025年3月までに市立吹田市民病院のてんかん外来、脳神経内科外来を受診された患者を対象とします。

2, 研究目的

てんかん患者は全国で約100万人と推計され、人口の高齢化に伴い脳卒中や認知症と関連したてんかんも多くなっています。しかし日本全国の成人を担当するてんかん専門医の数は2020年4月325人と少ないため、患者もどこに受診したら適切な医療を受けられるのか十分な情報にアクセスできておらず、患者が抱える多くの問題に対応できていないのが実情です。

本研究では市立吹田市民病院てんかん専門外来を受診する患者の目的の把握と、受診した結果の評価、地域連携の流れの実際について把握し、てんかん専門医の診療を受けることによって得られる患者のアウトカムを調べます。将来的には地域でのてんかん地域連携モデルを構築し、最善のてんかん診療を地域で標準化していきます。

3, 方法 診療記録（電子カルテ）より以下の情報を取得します。

紹介元医療機関の種類（病院、医院、施設、院内紹介、紹介なし）、紹介先医療機関の種類（病院、医院、施設）

紹介の目的—薬物治療、運転免許、妊娠、出産、就労、発達症、認知症、福祉手帳、障害年金診断、キャリアオーバー（小児期から成人期への移行）

年齢、性別、投与した抗てんかん薬、発作型、発作頻度、治療効果（消失、50%以上改善、50%未満の改善、不変）

4, 個人情報の保護

研究結果は学会等で発表致しますが、研究のために知りえた個人情報は削除し、個人情報が特定できないようにします。また個人情報は厳密に管理し、記録物と合わせて施錠可能な場所に保管します。データは、本研究終了後5年間保存した後、個人情報に留意して破棄します。実施にあたり当院倫理審査委員会の承認を得ています。

5, 外部への資料や情報の提供

外部への資料や情報の提供はありません。

6, 問い合わせ等の連絡先

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人 市立吹田市民病院 脳神経内科 中野美佐

住所：〒564-8567 吹田市岸部新町 5-7 電話番号：06-6387-3311